

令和5年度 杜の都のエコ・スクール活動報告書

学校番号	15	学校名	仙台市立長町小学校	校長名	茂泉 和浩
------	----	-----	-----------	-----	-------

1 取組のタイトル、テーマ 人と環境とのかかわり



2 取組の紹介

各学年で生活・理科・総合的な学習の時間に行った活動や、委員会での活動について紹介します。

・1年生：「きれいにさいてね」

アサガオを栽培し、生長の様子を観察しました。冬にはつるを利用してリース作りをしました。

・2年生：「大きくなあれ わたしの野さい」, 「生きものなかよし大作せん」

ミニトマトを栽培し、生長の様子を観察しました。また、学校敷地内の「四季山」で生き物探しをしたり、学級ごとにザリガニやメダカを育てたりして生き物と親しみました。

・3年生：「大豆王を育てよう」

大豆を栽培し、生長の様子を観察しました。総合と関連させて広く「豆」について学び、豆腐づくりを通して実感を伴った学習をし、調べたことや考えたことをまとめました。

・4年生：「広瀬川博士になろう」

ゲストティーチャーから、広瀬川の上流・中流・下流の特徴や生息する生き物について学びました。その後、自然環境をテーマに調べ学習や発表会を行い、環境について地球規模で考えました。

・5年生：「長小米を育てよう」

地域の方の指導をいただきながら、田植え・水やり・収穫などを体験し、自分たちで育てた米を調理して食べることで、食への感謝の気持ちを学びました。理科の学習では、インゲンマメやトウモロコシを育て、各クラスでメダカの世話にも挑戦しました。

・6年生：「生き物のくらしと環境」「地球に生きる」

生き物とまわりの環境や、人と水・空気・生き物の関わりについて調べ、人が気持ちよく生活していくために大切なことについて考えました。

・ひまわり学級：「野菜を育てよう」

トウモロコシ・ダイコン・ジャガイモ・サツマイモ・スイカを栽培し、収穫・調理・試食をしました。

・緑化委員会：花壇に草花の苗や球根を植え、草取りや水やりなどに取り組みました。

・ボランティア委員会：敷地内にある「四季山」の清掃活動を行いました。

・保健委員会：プラスチックだけでなく、雑紙などのゴミの細分化を行いました。また、ゴミの分別に関する放送を行い、ごみ収集や分別の苦勞を知ることでゴミの分別に対する意識を高めました。



3 取組の成果（児童生徒の変容）

子どもたちは、動植物の世話やゴミの分別など、様々な活動を通して、環境と人との関わりについて考えることができました。当たり前にある自然に目を向け、その豊かさ、美しさに触れることで、自然のありがたみ、魅力を感じることができました。そしてそこから、自然を守っていこうという心情を育むことができました。当たり前「ある」ものだからこそ意図的に働き掛け、気付かせ、その利用法や楽しみ方を考えさせることが環境保全について考えるきっかけにつながったと感じています。